

見上げた空がクリーンであるよう 今できる一粒の種をまこう

しながわ ECOだより

品川区環境情報活動センターだより

2018年度 Vol.1

環境に関する様々な講座を開催します!

環境学習講座 ご案内

大人向け

LEDの行灯(あんどん)を作っちゃおう

段ボールのキットとミニランタンで、行灯を作ります。また世界の環境のお話も伺います。

(対象：中学生以上)

- 開催日/7月21日(土)
- 募集/6月21日から
- 講師/小野文義氏(東京サラヤ㈱)



小3~4と保護者

水の水の水の実験で自由研究



水や氷の重さ比べや丸くなる水、水に浮く1円玉など、様々な実験を行います。自由研究の参考になります!

- 開催日/8月5日(日)
- 募集/7月1日から
- 講師/岡本正義氏(日本環境協会こども環境相談室)

小4~6と保護者

環境ものづくり教室 電子工作にチャレンジ! ラジオを作ろう

企業の現場での環境保全活動の紹介と、環境素材を使ったものづくり教室です。ラジオ作りに挑戦します。

- 開催日/8月9日(木) 13:30~16:00
- 募集/7月11日から
- 講師/太田秀一氏(SMK㈱環境室)



*場所: SMK㈱本社(戸越6)

小1~6と保護者

バナーのDNA抽出実験 生きものの保護について学ぼう



野生生物の絶滅についてクイズで学び、全員がDNA抽出実験を行います。

- 開催日/8月19日(日)
- 募集/7月21日から
- 講師/奥宮健太氏(環境教育振興協会)

夏休みこども環境学習講座

気象予報士から学ぶ 気象と環境

お天気、地球温暖化について、実験や工作をしながら楽しく学びます。

- 開催日/7月28日(土) 小3-4と保護者、29日(日) 小4-6、30日(月) 小1-2と保護者
- 募集/6月21日~26日
- 講師/気象キャスターネットワーク 気象予報士

キッチンから楽しむエコロジー 地球にやさしい旬の料理をつくらう!

メニューは肉巻きおにぎり、カラフルオムレツ、フルーツパイ♪ (参加費1組500円)

- 開催日/8月1日(水)、4日(土)、7日(火) (10:30~13:00)
 - 募集/7月1日~8日 *往復はがきのみ
 - 講師/東京ガスキッチンインストラクター
- *場所: 東京ガスキッチンランド川崎

上記2講座の案内チラシを6月21日に区内小学校全校にお配りしています。

講座の名称、内容などはいずれも予定です。場所、時間の記載のないものは「こみゆにていづらぎ八潮」、「14~16時」。最新の情報は、環境情報活動センターのホームページをご覧ください。3か月間の講座をご案内しています。「広報しながわ」には募集開始日に掲載されます。

「品川区環境情報活動センター」でホームページ検索できます♪ <https://shinagawa-eco.jp/>

自然を観察しよう

もうすぐ夏がやってくるね。夏は、自然の活動がさかんになる季節だよ。生きものは、たくさん活動・生長するよ。そんな夏だからこそ、自然の中でいろいろ感じられるんだ。

(1) 夏を観察しよう

夏の自然は、いろんなことが起きているよ。どんなことが起きているのかって？だから観察するんだ。

・観察の服そう：長そで、長ズボン（なるべくはだを出さないように）、ぼうし、お水

・観察の道具：虫メガネ、ものさし、えんぴつ、ノート

・夏の草花：アサガオ、ヒマワリ、オクラ、サルスベリ、ツククサ（右の写真）など

◆植物を見てみよう

草でも木でもいいよ。まわりに気をつけて観察しようね。

・花の観察：何色かな？花びらは何まいかな？他の花にくらべて大きいかな、小さいかな？その花にこん虫はいるかな？そのこん虫は何をしているのかな？花にかおりはあるかな？どうしてこん虫は花によってくるのかな？自分の考えを書いてみよう。



・葉っぱの観察：葉っぱの周りにギザギザはあるかな、ないかな？表面がツルツルかな、ザラザラかな？葉っぱに毛が生えているかな？虫メガネで見よう。

・くきの観察：くきに毛は生えているかな？上に向いているかな、下に向いているかな？どうして上や下に向いているのか、自分の考えを書いてみよう。

(2) 夏の自然の音を数えてみよう

◆公園や野山に行って、自然の音を数えてみよう

どんな音が聞こえるかな？鳥の鳴き声、いくつの鳴き声が聞こえたか数えてみよう。こん虫の鳴き声を聞いてみよう。鳥でいくつ、こん虫でいくつ聞こえたか数えてみようね。自分の家の周りとかくらべて自然の音の種類は多いかな、少ないかな？鳥やこん虫以外で自然の音はあったかな？動物かな？川の音かな？風の音かな？どこで何が聞こえたのか、先生や友だちに教えてあげよう。



アブラゼミ

(3) 記録に残す

観察したことはノートに書いておこう。ずっと覚えていられないよね。せっかく見て、聞いて、感じたことだから、ノートに書いておこう。そうすれば、秋につづきを書けるよね。

(森林インストラクター 石川雄一)

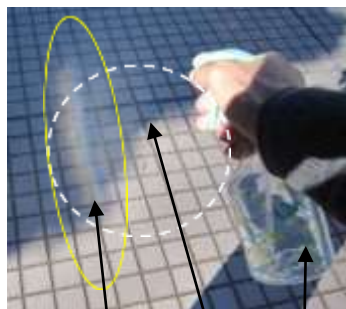
この記録を夏休みの自由研究にしてみましよう。

夏休みの自由研究に挑戦

「虹(にじ)」を見よう、作ろう

身近にあるものを使って「虹」を見たり、作ったりできます。

★太陽の光と霧吹きを使って



虹が見える 霧 霧吹き

- * 太陽を背にしている
- * 虹は背景がやや暗い方がよく見える

★CDで



CDの光っている面で「虹」を見る

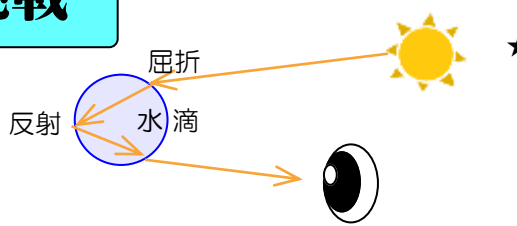
CDの光っている面で反射した光が、反対側のかべに「虹」となって見える



CD

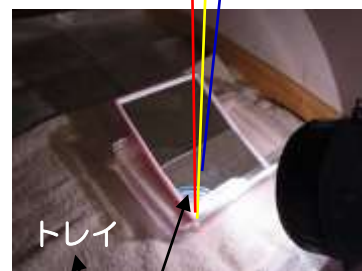
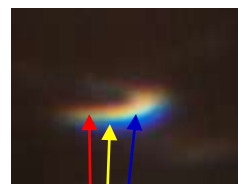
懐中電灯

★虹ができる仕組み



くっせつ 屈折・反射した光が7色に分かれて見える

★天井に映った「虹」



トレイ

鏡

トレイには水が入っている

平成30年度開催済みの環境学習講座

江戸はいかにして江戸になったか ～自然を活かしたまちづくり

(一般/4月22日)
戦国の世をおさめ、江戸時代という天下泰平の世を築いた家康の「江戸のまちづくり」に視点をあてた貴重なお話を興味深く聴きました。



バイオガスで聖火を燃やそう！ ～みんなで生ごみからバイオガスをつくる

(山中小学校5年生/5月8日)
給食の生ごみからバイオガスができる原理を学び、実際にガスを作り、お湯を沸かしたり、ミニ聖火台に火をともしました。歓声！



緑のカーテンを作しましょう

(一般/5月12日)
国内外で注目される「植物を利用した避暑アイデアとしての『緑のカーテン』」について、その背景やツル植物についての解説をしていただき、後半はゴーヤとアサガオの種の植え付けをしました。



気象おもしろ実験と雨量計作り

(小学4～6年生/5月13日)
雲や雨などのお天気のおもしろいふしぎを学び、雲作りの実験をはじめとした様々な楽しい実験を行い、盛り沢山の講座となりました。
ペットボトルを使った雨量計作りも大好評でした。



雨量計



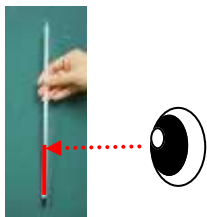
【園芸講座】 観葉植物の寄せ植え

(一般/5月28日)
今回使用した観葉植物、パキラ、アジアンタム、ポトス、ピレア、アイビー、モンステラ、スパティフィラムなどの魅力や特徴、育成について学び、石や流木をセットして借景風に寄せ植えをしました。



気温を調べよう

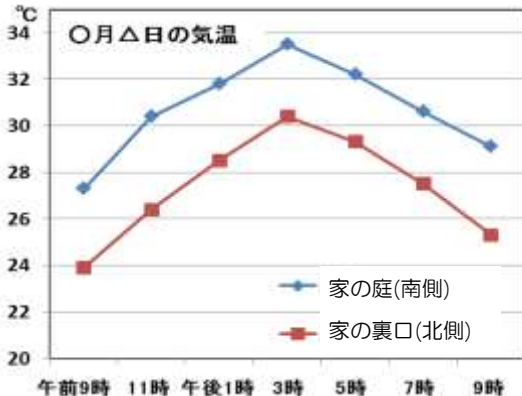
(1)温度計の持ち方、見方



(2)気温を調べる、表にまとめる

日時	場所	気温
月・日○時△分		°C
.....

(3)グラフであらわす・・・家の南側と北側で、気温はどのようにちがったかなど、自分が思ったことを書きましょう。



雨量計を作ろう

- 飲み終わった炭酸飲料用の500ml ペットボトル（真ん中の部分がストレートのもの）をカットし、下半分を使います。カットしたところにはケガ防止のためにビニールテープをはります。
- ものさしを正確にコピーし、下写真のようにセロハンテープではります。
- ものさしの「0」の位置まで水を入れます。この時、「0」の位置はここです。



「1cm」のところまで雨水がたまれば、雨量は「10ミリ」となります。

夏休みの自由研究に挑戦は昨年の本紙（2017年度Vol.1）に他のテーマを掲載しています。
当センターのホームページ（ECOトピックス）をご覧ください。

しながわ ECOフェスティバル2018

みんなで創りつなげよう エコのわ!

5月27日(日)しながわ中央公園・中小企業センターで「しながわECOフェスティバル2018」が開催されました。



(1) 小学生が保護者と参加したワークショップ
ペットボトルを使った「雲作り実験」「高い山へ登った時の気圧差実験」、シロの葉で作る「バッタ作り」などが行われていました。



(2) 楽しいゲームや工作
ごみの分別ゲーム、「使用済み材料で作るけん玉」、「3R」に関するECOクイズなど(下写真左から)



(3) 食品ロスの削減



模擬店や食品を販売するコーナーのごみ・資源回収場所では、食べ残しなどの食品ロス削減を呼びかけていました。ごみは持ち帰りが原則です。

ごみの量は年々減少しているそうですが、今後も更に減らしたいですね。これには参加者皆さんの協力が第一です。また、家庭で眠っている食品を集めるフードドライブも行われていました。フードドライブとは、賞味期限・消費期限内の食品を持ち寄っていただき、社会福祉協議会等へ寄付し、子ども食堂等で利用してもらおうというものです。



(4) エコカー乗車体験
燃料電池車、電気自動車といった今後が期待されるエコカーの試乗会がありました。試乗した人の話では「非常に静かで、快適な乗り心地でした」とのことでした。

燃料電池車は、水素と酸素の化学反応を利用して発電し、モーターを回して走ります。走行時に排出するのは水だけで、二酸化炭素や有害ガスを出さないことから、非常に環境に優しい自動車とされています。



電気自動車も非常に環境に優しい自動車で、電力でモーターを動かすという点は燃料電池車、電気自動車とも共通していますが、自宅のコンセントから充電することができるというメリットもあります。

(5) 使用済み天ぷら油の回収
使用済み天ぷら油の処理には頭を痛めることがあります。区内では月2回の拠点回収でも行われていますが、本部付近に使用済み天ぷら油回収機「ゆかいくん」が置かれていました。



(6) 再生園芸土の無料配布、不用園芸土の回収
土はごみとして出すことはできません。月2回の拠点回収時に出すことになります。当日は不用になった園芸土の回収をしていました。再生園芸土は、拠点回収された不用園芸土を殺菌し、肥料を加えた土です。



その他にもさまざまな企画があり、参加者は楽しい1日を過ごすことができました。

HPのアクセスはこちらから →



しながわECOだより 2018年度Vol.1

発行：品川区都市環境部環境課

編集：特定非営利活動法人
エコタウンしながわ

発行日：平成30年6月21日

住所：〒140-0003

品川区八潮5-9-11

TEL/FAX：03-5755-2200

E-mail：center@shinagawa-eco.jp

HP：http://shinagawa-eco.jp/

本紙は古紙を配合した用紙で作成しています